



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日

上場会社名 株式会社ビー・エム・エル 上場取引所 東
 コード番号 4694 URL <http://www.bml.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 健介
 問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)武部 憲尚 (TEL)03(3350)0111
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	40,478	△14.0	6,852	△51.2	6,893	△53.6	4,722	△52.5
2022年3月期第1四半期	47,092	80.4	14,052	—	14,870	—	9,937	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 4,719百万円(△53.3%) 2022年3月期第1四半期 10,096百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	119.20	119.12
2022年3月期第1四半期	244.47	244.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	163,520	120,817	70.5
2022年3月期	179,200	121,684	64.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 115,348百万円 2022年3月期 116,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	35.00	—	85.00	120.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,000	△21.5	16,500	△66.3	17,000	△66.7	11,000	△67.4	280.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社、除外 — 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期1Q	43,514,726株	2022年3月期	43,514,726株
2023年3月期1Q	4,176,902株	2022年3月期	3,586,202株
2023年3月期1Q	39,617,274株	2022年3月期1Q	40,647,064株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. その他	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の減少傾向と行動制限が解除されたことにより景気回復の兆しが少しずつ認められてきましたが、ウクライナ情勢の長期化や円安に起因した原材料価格の高騰等により、先行きは依然として不透明な状況です。

このような状況のもと受託臨床検査業界におきましては、2年に1回の診療報酬改定の影響や、医療機関を受診する患者数が弱含みで推移していること、また同業他社との競争も続いており、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした中で、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高40,478百万円（前年同期比14.0%減）、営業利益6,852百万円（前年同期比51.2%減）、経常利益6,893百万円（前年同期比53.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,722百万円（前年同期比52.5%減）となりました。当社グループにおきましては、検査全体の検査受託数は増加したものの、新型コロナウイルス関連検査の診療報酬引き下げの影響により、売上高および利益ともに減少いたしました。

以下に事業別の概況をご報告いたします。

臨床検査事業につきましては、新規獲得を図るとともに、新規検査項目、独自検査項目、重点検査項目拡販などの深耕営業を実施し、業績の拡大を図りました。しかしながら、新型コロナウイルス関連検査の診療報酬引き下げの影響が大きかったことから、臨床検査事業の売上高は、前年同期比15.3%の減収となりました。

食品検査事業につきましては、まん延防止等重点措置の解除もあり、取引先の営業制限が緩和されたことで、食品コンサルティング、微生物検査等の食品検査が持ち直しいたしました。これらにより、売上高は前年同期比9.3%の増収となりました。

以上の結果、検査事業の売上高は前年同期比14.8%の減収となりました。

医療情報システム事業の売上高につきましては、2022年4月にクラウド版電子カルテをリリースし販売が計画通りに進捗し、また保守売上も堅調に推移していることから、前年同期比14.4%の増収となりました。

その他事業の売上高につきましては、調剤薬局事業で診療報酬改定(薬価)の引き下げの影響のため、前年同期比2.3%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産163,520百万円（前期末比15,680百万円減）、純資産120,817百万円（前期末比866百万円減）、自己資本比率70.5%（前期末比5.7%増）となっています。

主な増減項目は、資産の部では流動資産で現金及び預金が6,432百万円、受取手形及び売掛金が6,346百万円、それぞれ減少しています。負債の部では流動負債で未払法人税等が11,472百万円減少しています。純資産の部では自己株式の取得により1,980百万円減少した一方で、利益剰余金が1,327百万円増加しています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、期初の予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	92,126	85,694
受取手形及び売掛金	36,405	30,058
商品及び製品	467	411
仕掛品	749	837
原材料及び貯蔵品	3,659	3,594
その他	3,737	1,709
貸倒引当金	△75	△52
流動資産合計	137,070	122,253
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	32,337	32,463
有形固定資産合計	32,337	32,463
無形固定資産		
その他	3,973	4,101
無形固定資産合計	3,973	4,101
投資その他の資産		
その他	5,903	4,785
貸倒引当金	△83	△83
投資その他の資産合計	5,819	4,702
固定資産合計	42,130	41,266
資産合計	179,200	163,520
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,672	21,685
未払法人税等	12,600	1,128
賞与引当金	3,616	2,953
その他	14,132	11,229
流動負債合計	52,022	36,997
固定負債		
退職給付に係る負債	2,616	2,629
役員退職慰労引当金	214	211
その他	2,662	2,863
固定負債合計	5,494	5,704
負債合計	57,516	42,702

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045	6,045
資本剰余金	6,646	6,646
利益剰余金	110,458	111,786
自己株式	△8,057	△10,036
株主資本合計	115,094	114,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	453	315
退職給付に係る調整累計額	616	589
その他の包括利益累計額合計	1,069	905
新株予約権	35	34
非支配株主持分	5,485	5,435
純資産合計	121,684	120,817
負債純資産合計	179,200	163,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	47,092	40,478
売上原価	23,811	24,197
売上総利益	23,281	16,280
販売費及び一般管理費	9,228	9,428
営業利益	14,052	6,852
営業外収益		
受取ロイヤリティー	42	28
その他	800	92
営業外収益合計	842	121
営業外費用		
補助金返還額	—	52
その他	24	27
営業外費用合計	24	80
経常利益	14,870	6,893
特別利益		
投資有価証券売却益	—	215
抱合せ株式消滅差益	20	—
その他	—	0
特別利益合計	20	215
特別損失		
固定資産除却損	20	2
減損損失	35	—
その他	0	0
特別損失合計	55	2
税金等調整前四半期純利益	14,835	7,106
法人税、住民税及び事業税	4,137	1,421
法人税等調整額	548	799
法人税等合計	4,685	2,221
四半期純利益	10,149	4,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	212	161
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,937	4,722

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	10,149	4,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	△137
退職給付に係る調整額	△23	△26
その他の包括利益合計	△53	△164
四半期包括利益	10,096	4,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,883	4,557
非支配株主に係る四半期包括利益	212	161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27―2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる当第1四半期連結累計期間に与える影響はありません。

3. その他

販売の状況

検査区分		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
検査事業	臨床検査事業 生化学的検査	12,328	26.2	13,063	32.3	6.0
	血液学的検査	2,568	5.5	2,721	6.7	5.9
	免疫学的検査	6,687	14.2	6,911	17.1	3.3
	微生物学的検査	1,549	3.3	1,553	3.8	0.2
	病理学的検査	2,134	4.5	2,162	5.3	1.3
	その他検査	19,414	41.2	11,420	28.2	△41.2
	(臨床検査事業小計)	44,683	94.9	37,831	93.5	△15.3
	食品検査事業	938	2.0	1,025	2.5	9.3
	検査事業小計	45,621	96.9	38,857	96.0	△14.8
医療情報システム事業		1,098	2.3	1,257	3.1	14.4
その他事業		372	0.8	364	0.9	△2.3
合計		47,092	100.0	40,478	100.0	△14.0

(検査事業における名称の変更)

当第1四半期連結会計期間より、ステークホルダーに対し解りやすい名称を使用することを目的として、従来「その他検査事業」としておりました名称を「食品検査事業」に変更しております。

この変更は名称の変更であり、販売の状況に与える影響はありません。